

2015年1月6日 全5頁

【統計情報】景気が見えるグラフ32(2015年1月号)

データバンク課

[要約]

■ I. 国内景気

GDP統計／実質成長率……………3Q二次速報で-0.5%に下方修正
 鉱工業生産指数……………11月は前月比-0.6%
 日銀短観／業況判断DI……………4Q実績は概ね横ばい、先行きは慎重な見方
 景気動向指数CI……………10月、先行指数は下落、一致指数は上昇
 設備投資動向……………機械受注はほぼ横ばい
 消費総合指数……………10月はわずかに低下
 貿易収支……………赤字幅2カ月連続減少
 対米・対アジア輸出数量……………対アメリカが上昇
 新設住宅着工……………11月、戸数季調値は概ね横ばい
 首都圏マンション販売……………10カ月連続の前年割れ
 物価動向……………CPI伸び率低下は4カ月連続
 マネーストック……………追加緩和によりマネリベース伸び率やや上昇
 完全失業率……………11月は3.5%
 有効求人倍率……………1.12倍となり22年6カ月ぶりの高水準
 企業倒産件数……………減少率がやや拡大
 日銀短観／雇用人員判断DI……………中小企業の人手不足感強まる

■ II. マーケット

為替レート	実効為替レート
日米株価指数	中国・ブラジル株価指数
日米欧政策金利	日米独国債流通利回り
中国・ブラジル・インド政策金利	商品指標（原油・金）

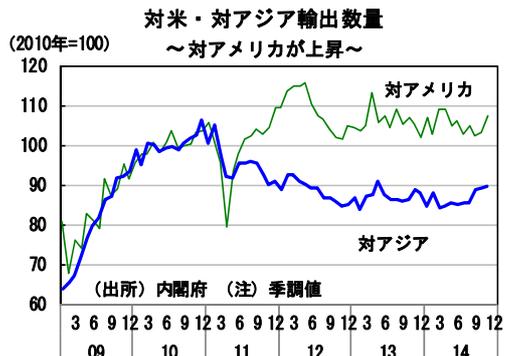
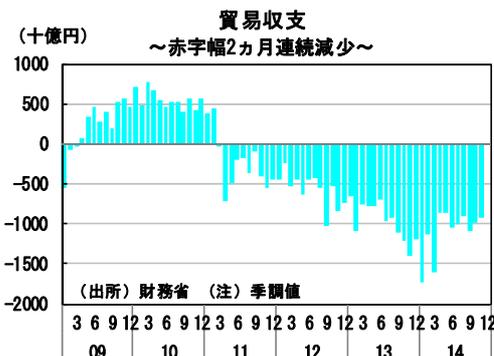
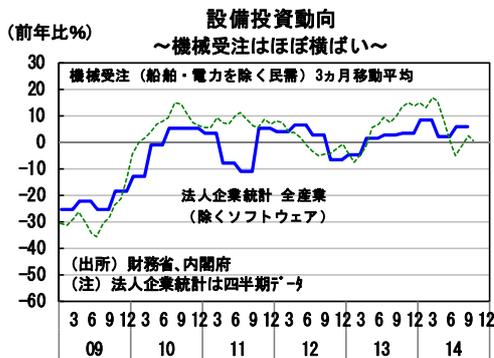
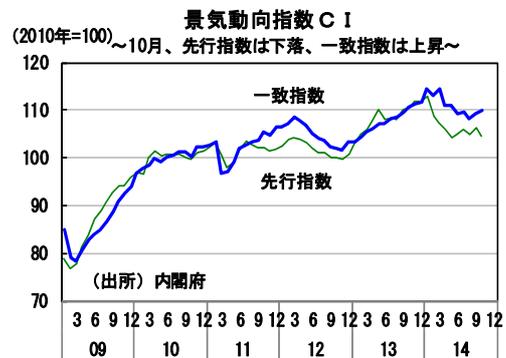
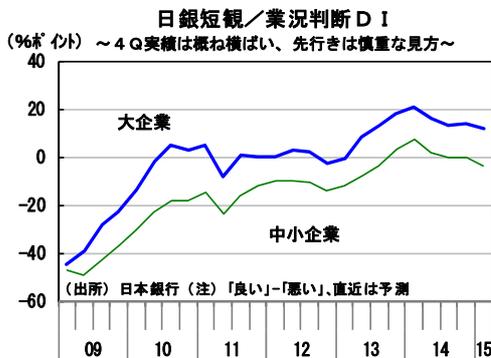
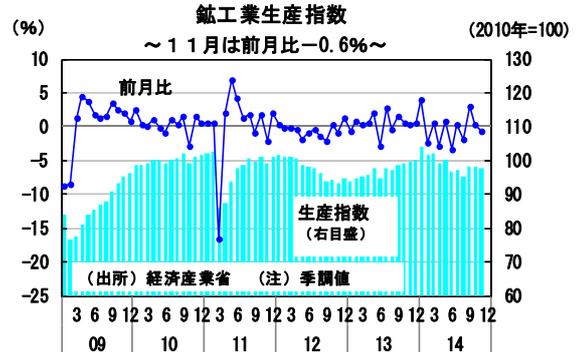
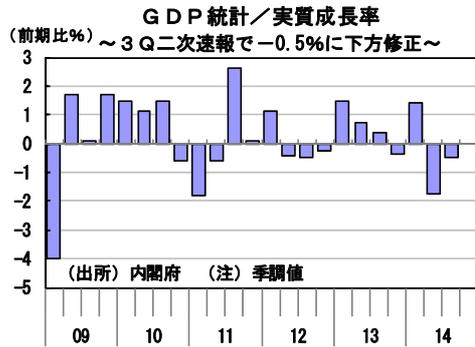
■ III. 海外経済

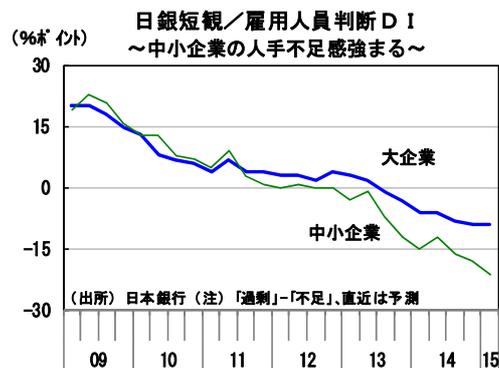
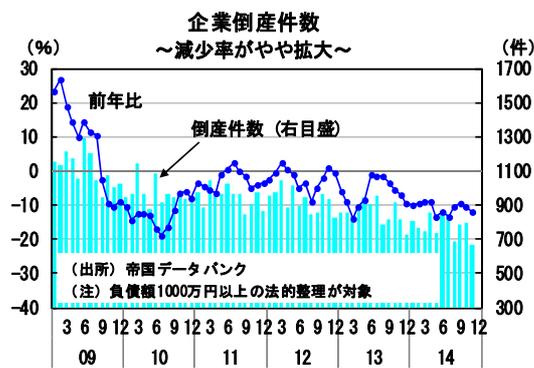
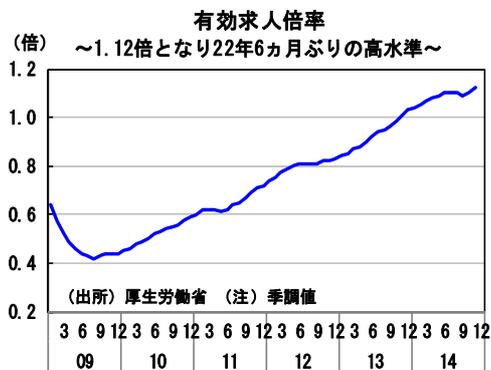
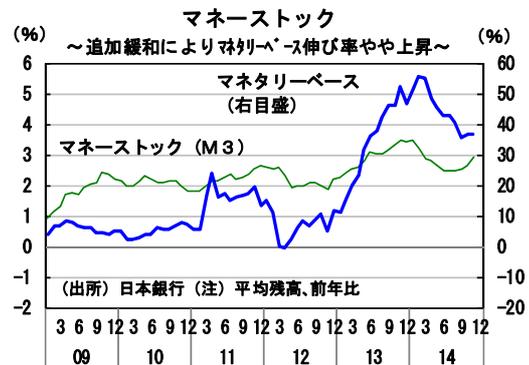
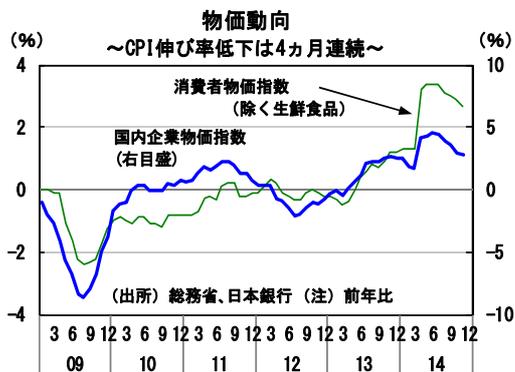
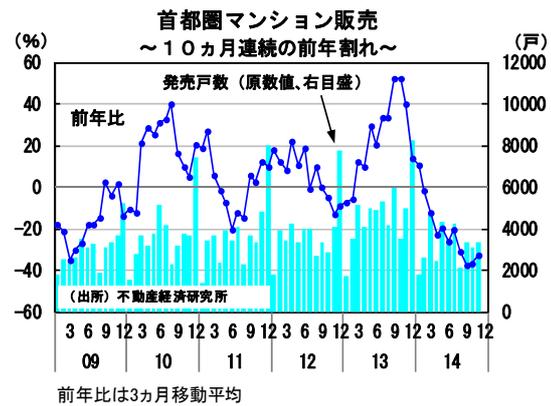
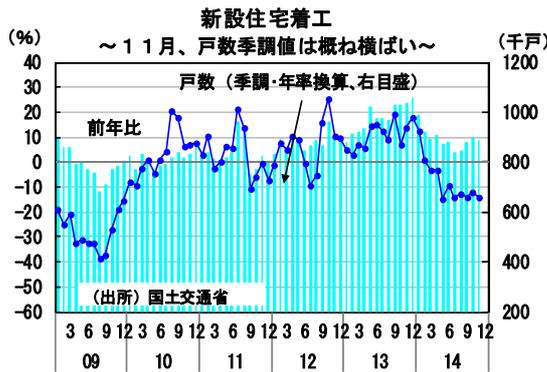
米国GDP／実質成長率……………3Q確定値は、+5.0%に上方修正
 米国雇用統計……………11月の雇用者数は32.1万人増
 米國小売売上高……………11月の全体は前月比+0.7%
 米国PCEデフレーター……………11月のコアデフレーターは+1.4%
 中国GDP／実質成長率……………3Q、伸び率+7.3%に減速
 中国鉱工業生産……………11月は+7.2%
 中国消費者物価指数……………11月の全体は+1.4%
 中国PMI景気指数……………12月は50.1%、3カ月連続で低下

当資料は1月1日までの公表データで作成しています。

* 大和総研のウェブサイトでは、当レポートの姉妹版「暮らしが見えるグラフ24」を公開しております。
 ご活用いただければ幸いです。 http://www.dir.co.jp/InfoManage/pdf/DI04_LIFE24.pdf

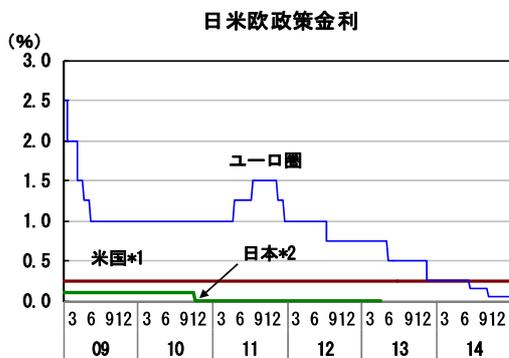
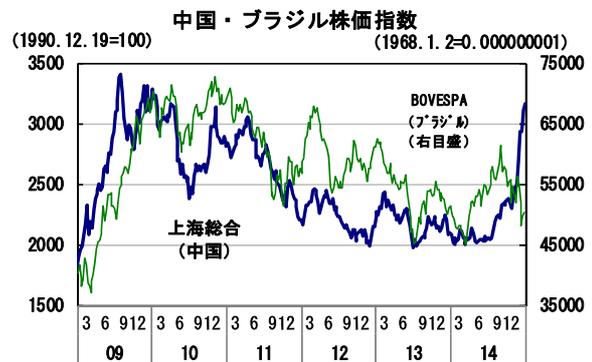
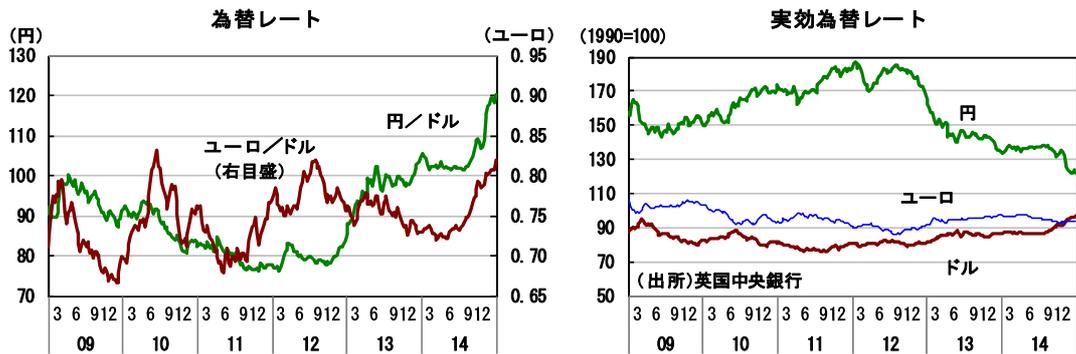
I. 国内景気



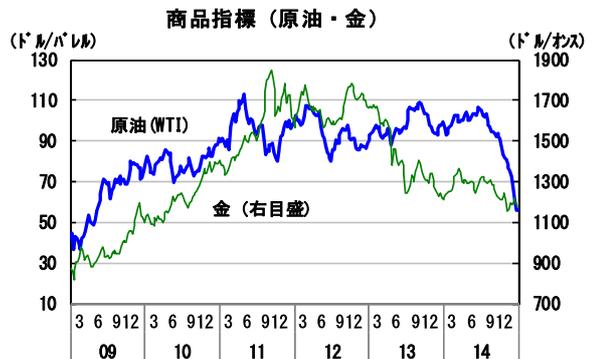
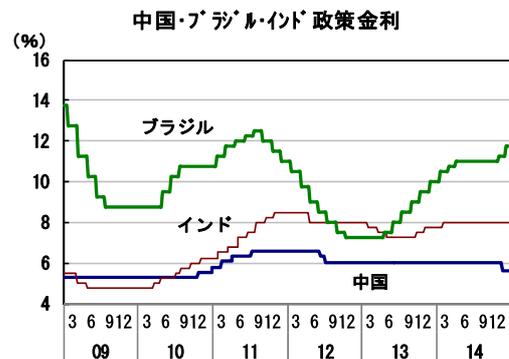


前年比は3ヵ月移動平均

II. マーケット



*1)米国 2008/12より0.00%~0.25%
 *2)日本 金融市場調整の操作目標をマネタリーベースへ変更(2013/4)



(出所) 当頁、全グラフのデータは、各国証券取引所、各国中央銀行等の公表データです。

Ⅲ. 海外経済

